



ユニーグループ・ホールディングス

UGHD



2015年2月期 第2四半期決算説明資料

*For the Year Ended February 28, 2015
Second Quarter Report*

2014年10月2日
October 2, 2014

株式会社 **UCS**

UCS CO.,LTD.

Listed Company 8787

JASDAQ



UCS CO.,LTD.

I 2015年2月期 第2四半期事業概況

(2014/3/1~2014/8/31)

主要数値実績

(単位: 億円、%)

項目	前第2四半期 (2013年8月期)	当第2四半期 (2014年8月期)	前期比	
			増減額	増減比
取扱高 Trading Volume	2,809	3,463	+654	+23.3
営業収益 Operating revenues	85	91	+6	+7.2
営業利益 Operating income	18	16	▲2	▲14.1
経常利益 Ordinary income	18	16	▲2	▲14.2
四半期純利益 Net income	11	9	▲2	▲21.2
1株あたり 四半期純利益 (円) Net income per share	61.53	48.50	▲13.03	▲21.2

(数値は億円未満切捨て)

主要財務数値

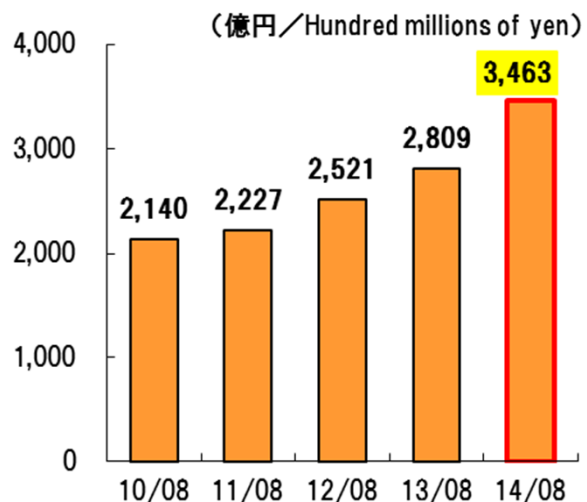
(単位:億円、%)

項目	前期末 (2013年2月期)	当第2四半期末 (2014年8月期)	前期末比	
			増減額	増減比
資本金 Common stock	16	16	±0	±0
総資産 Total assets	1,270	1,360	+89	+7.0
純資産 Total shareholders equity	209	215	+5	+2.6
自己資本比率 Shareholders equity ratio	16.5	15.8	△0.7	
1株あたり純資産(円) Shareholders equity per share	1,116.41	1,144.90	+28.49	

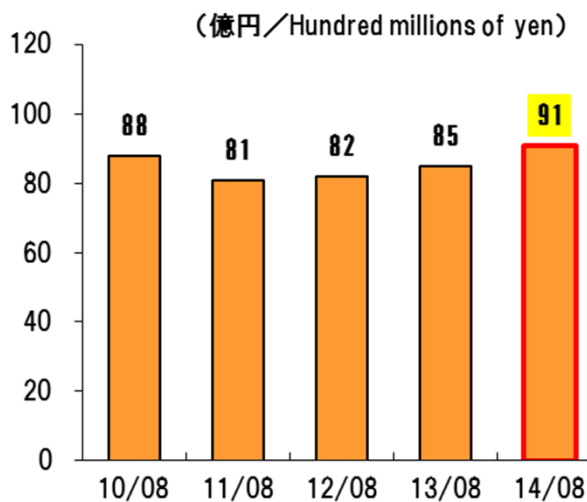
(数値は億円未満切捨て)

財務ハイライト

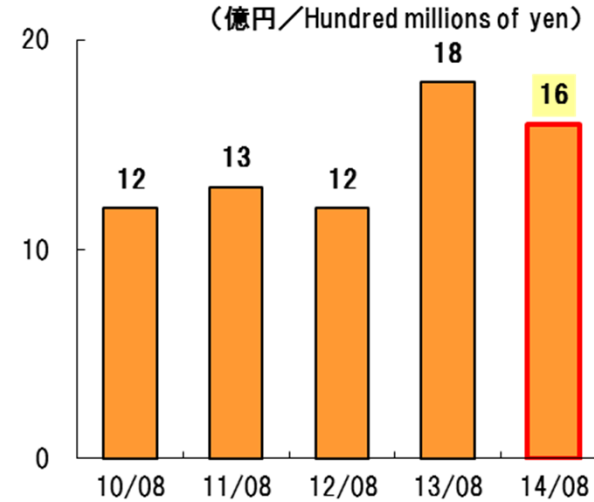
取扱高



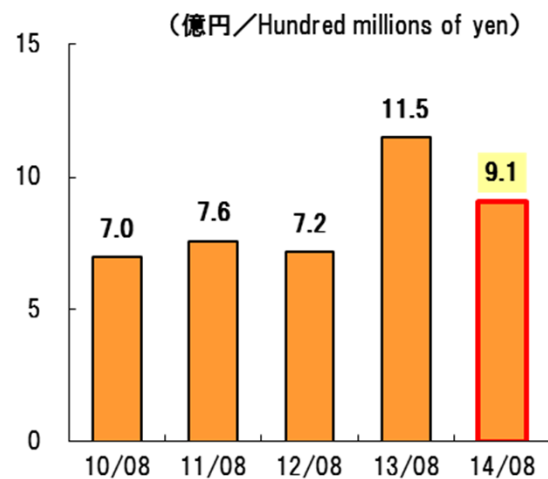
営業収益



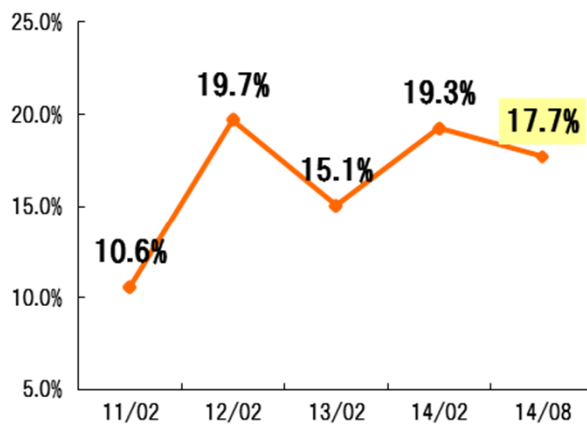
経常利益



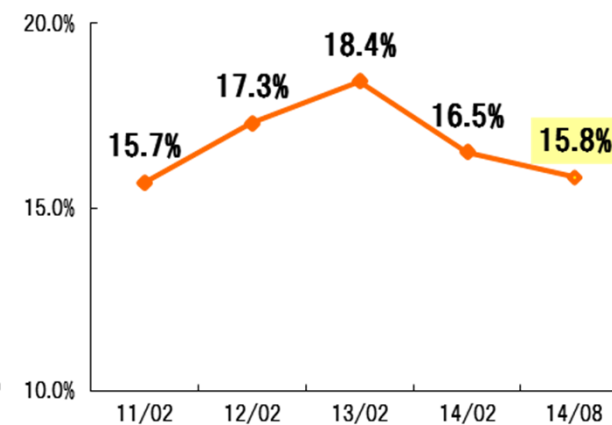
四半期純利益



経常利益率



自己資本比率

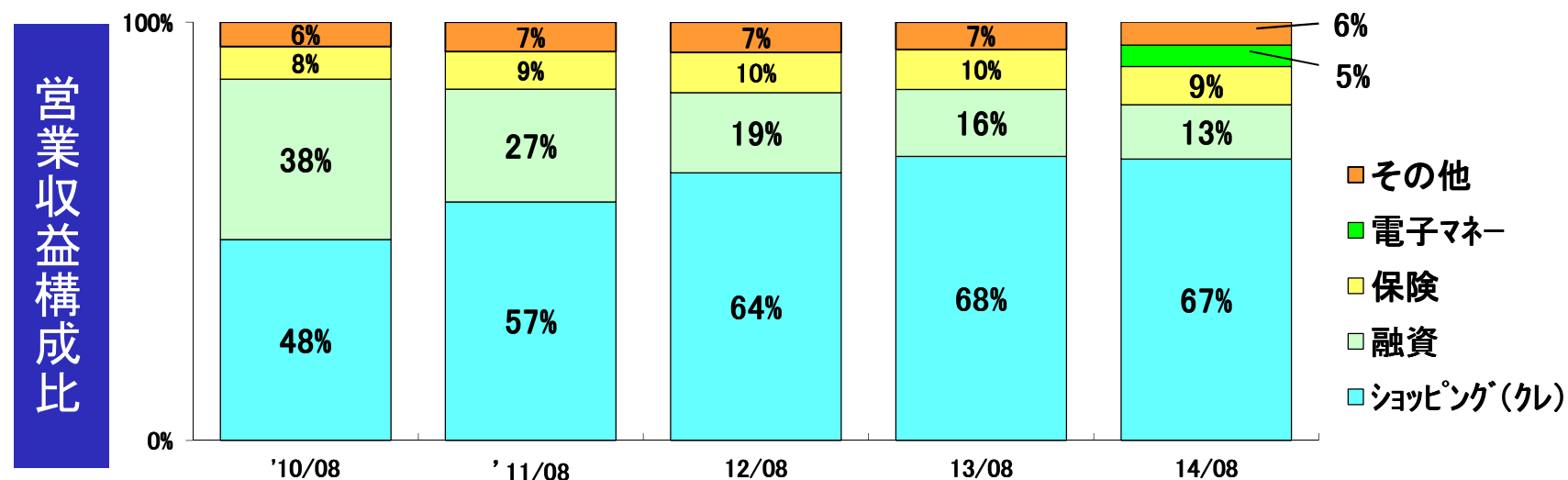


営業収益

● ショッピング(クレジット)、電子マネーが伸張し増収。

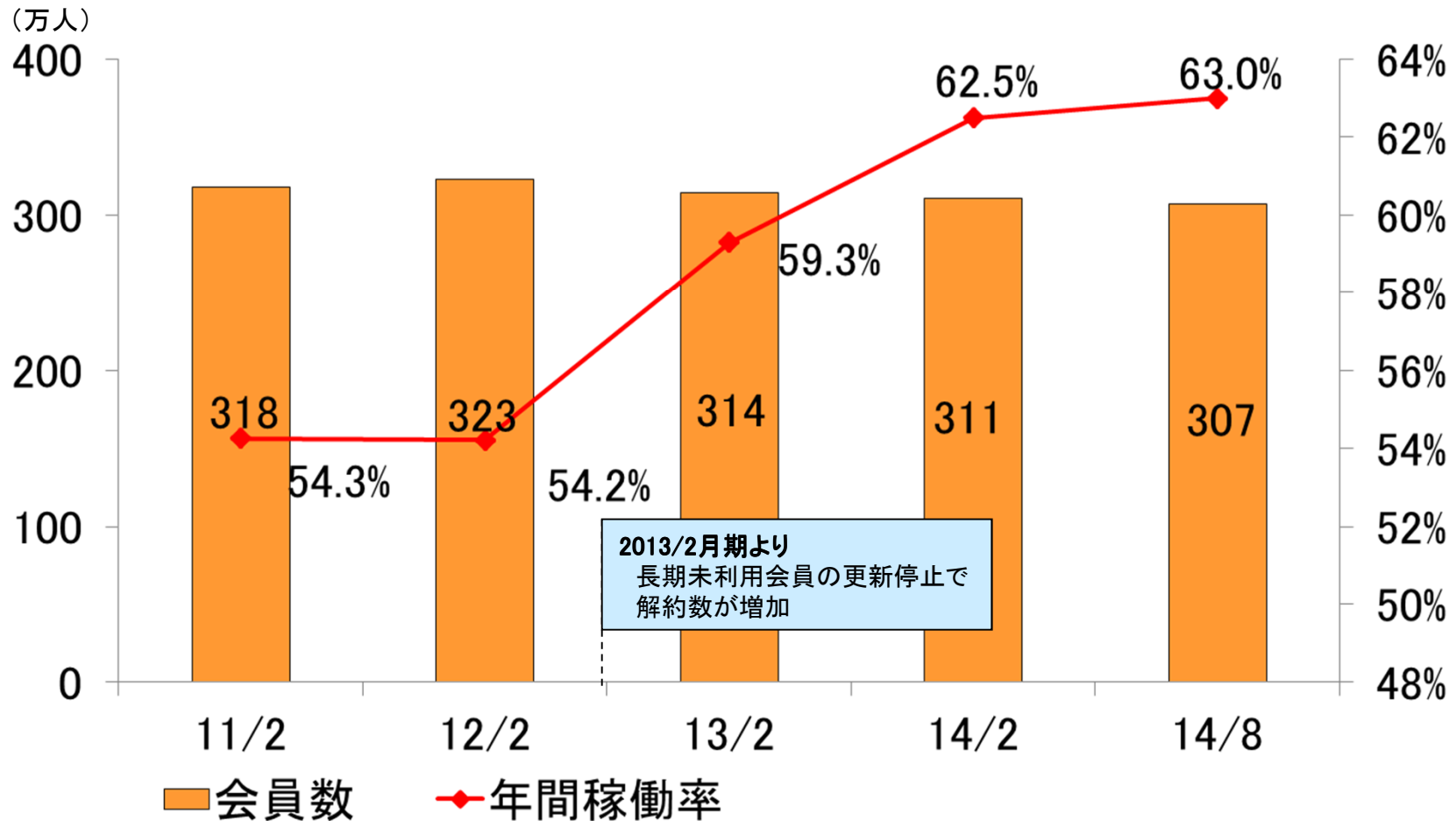
(単位：億円、%)

部門	前第2四半期 (2013年8月期)	当第2四半期 (2014年8月期)	前期比	
			増減額	増減比
ショッピング(クレジット)	57	61	+3	+6.2
融資	13	11	△1	△12.6
保険	8	8	+0	+1.8
電子マネー	—	4	+4	—
その他	5	4	△0	△10.0
合計	85	91	+6	+7.2



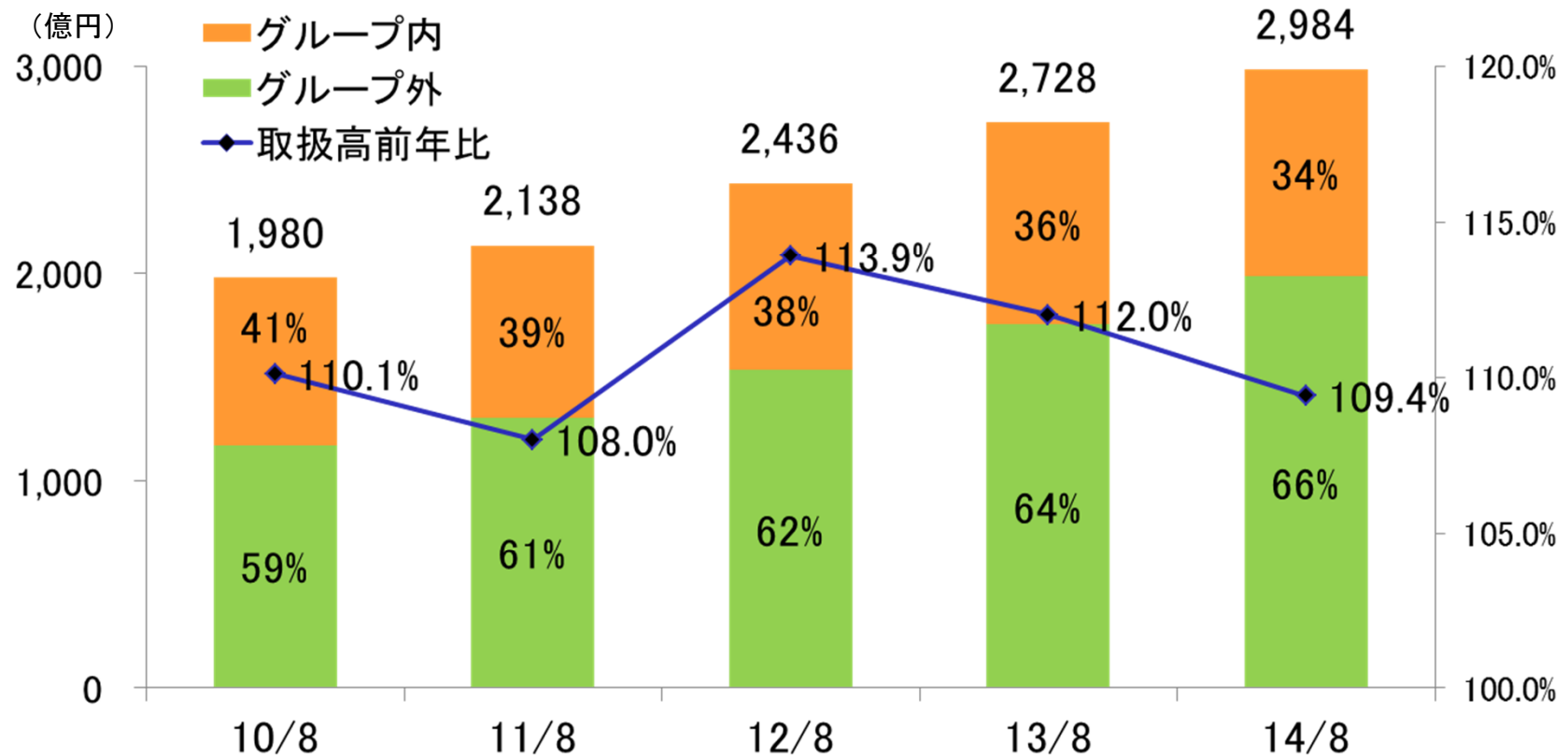
クレジットカード会員数

- 会員数は、307万人(前期末比 ▲3万人)。ユニコ発行の影響でユニー店頭募集は減少。ユニー店頭以外での募集拠点 開拓に注力。
- 年間稼働率は、63%に上昇。



ショッピング取扱高（クレジットカード）

● 消費税の影響があるものの、請求単価が改善し堅調に推移。

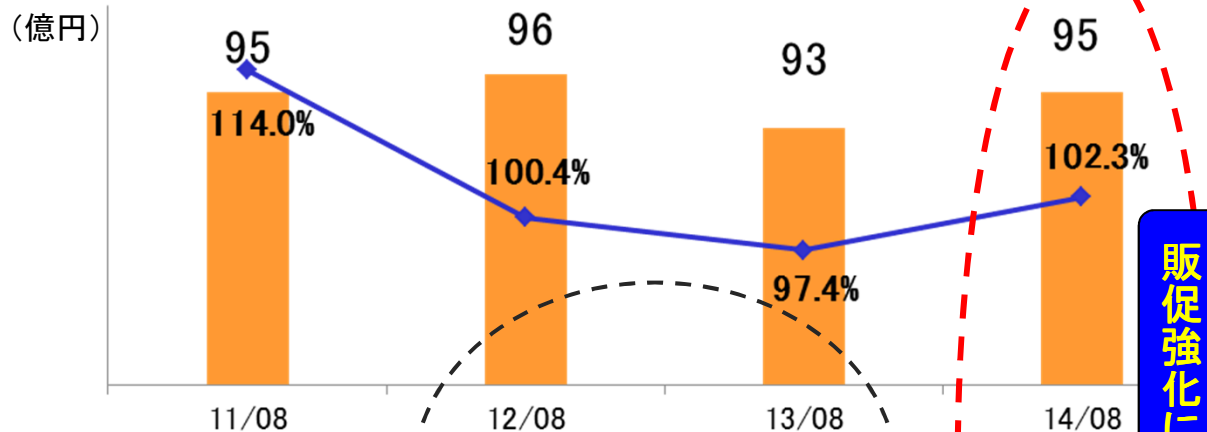


請求単価	34,180円	35,078円	37,178円	38,720円	41,610円
増減額	—	+898円	+2,100円	+1,542円	+2,890円

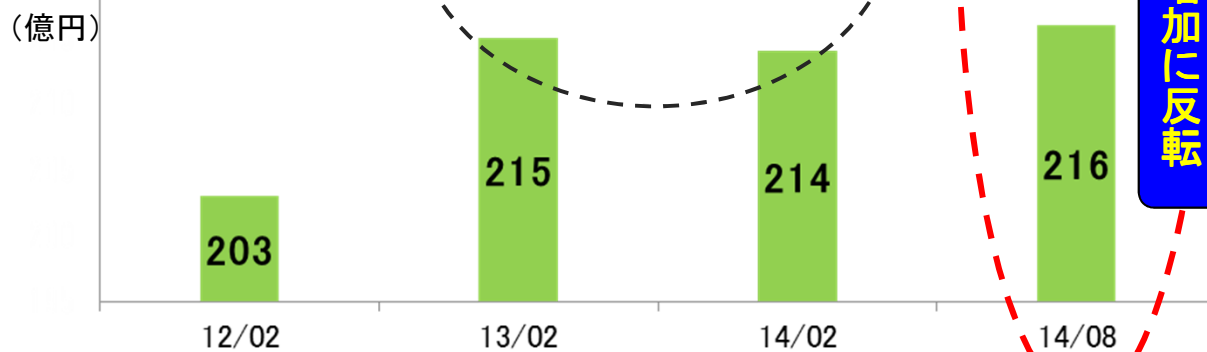
ショッピングリボ・分割

- 前期の残高減少から、増加に反転。
販促プロモーションの強化と、与信の適正化に着手。

取扱高と前年比



ショッピングリボ・分割
残高の推移



登録型リボ会員
の拡大

33,000件
(期首比+5%)

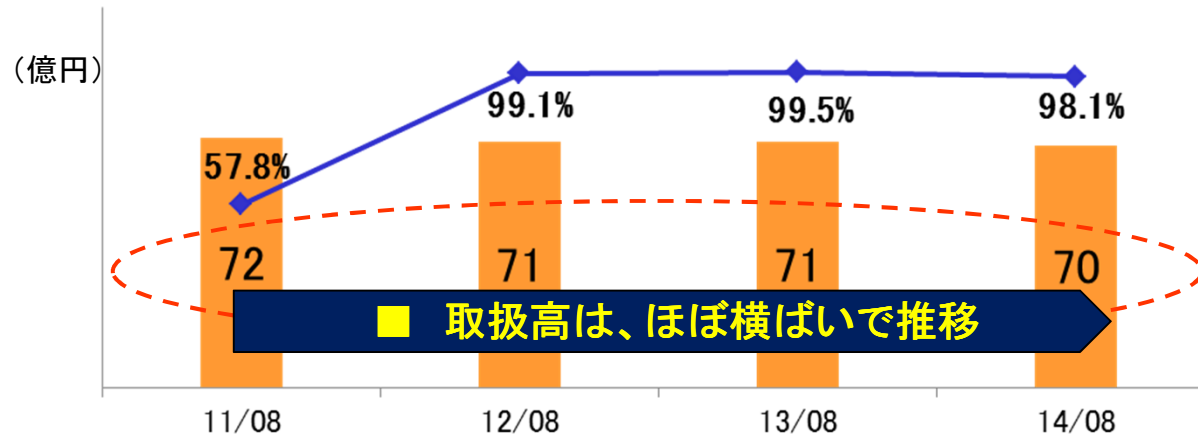
平均残高の拡大

189,000円
(+1,200円)

融資

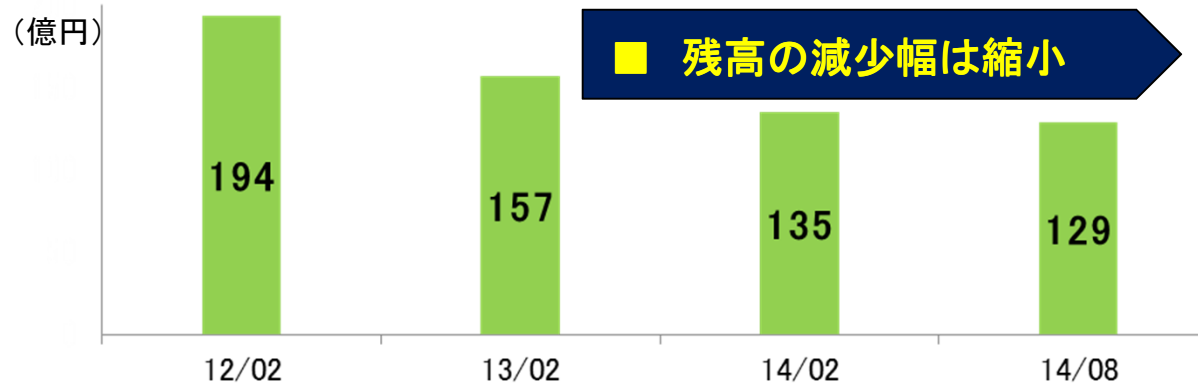
● 貸金業法の影響により、残高の減少(期首比 $\Delta 581$ 百万円)が継続。

取扱高と前年比



データ Mining を活用
した利用者の
掘り起こし

残高の推移



属性整備の推進による
適正な与信管理

電子マネー「ユニコ」

- 7月 サークルKサンクス、8月 ユニーテナント等、利用チャネルの拡大に注力。
- ユニー決済比率は13%まで上昇し、現金顧客の囲い込みが進行。

実績

(単位 : 百万円)

	計画	実績	計画比
発行枚数(千枚)	728	728	+0.0%
取扱高	41,035	40,812	△0.5%
営業収益	458	468	+2.4%

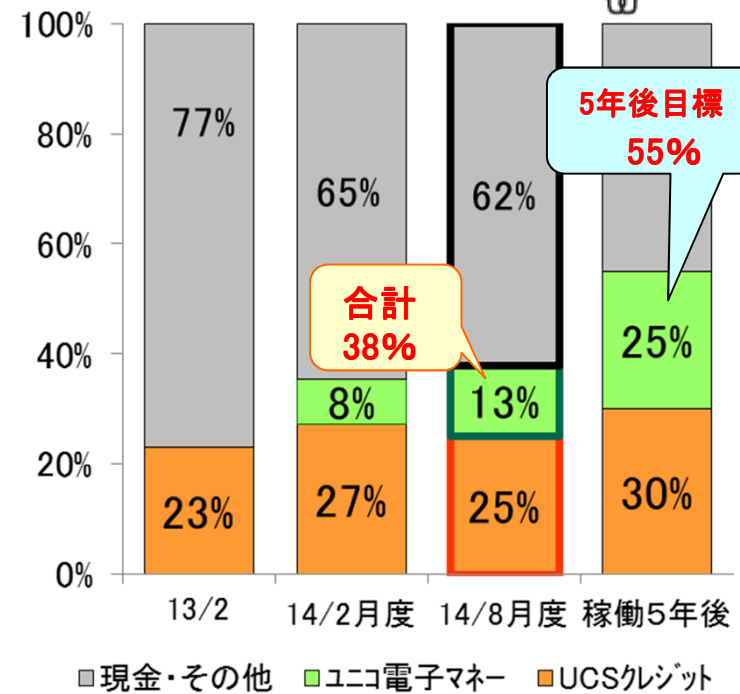
稼働率と利用額

(単位 : %、円)

	前期	当期
月間稼働率	74%	68.5%
月間平均利用額	16,724円	17,358円

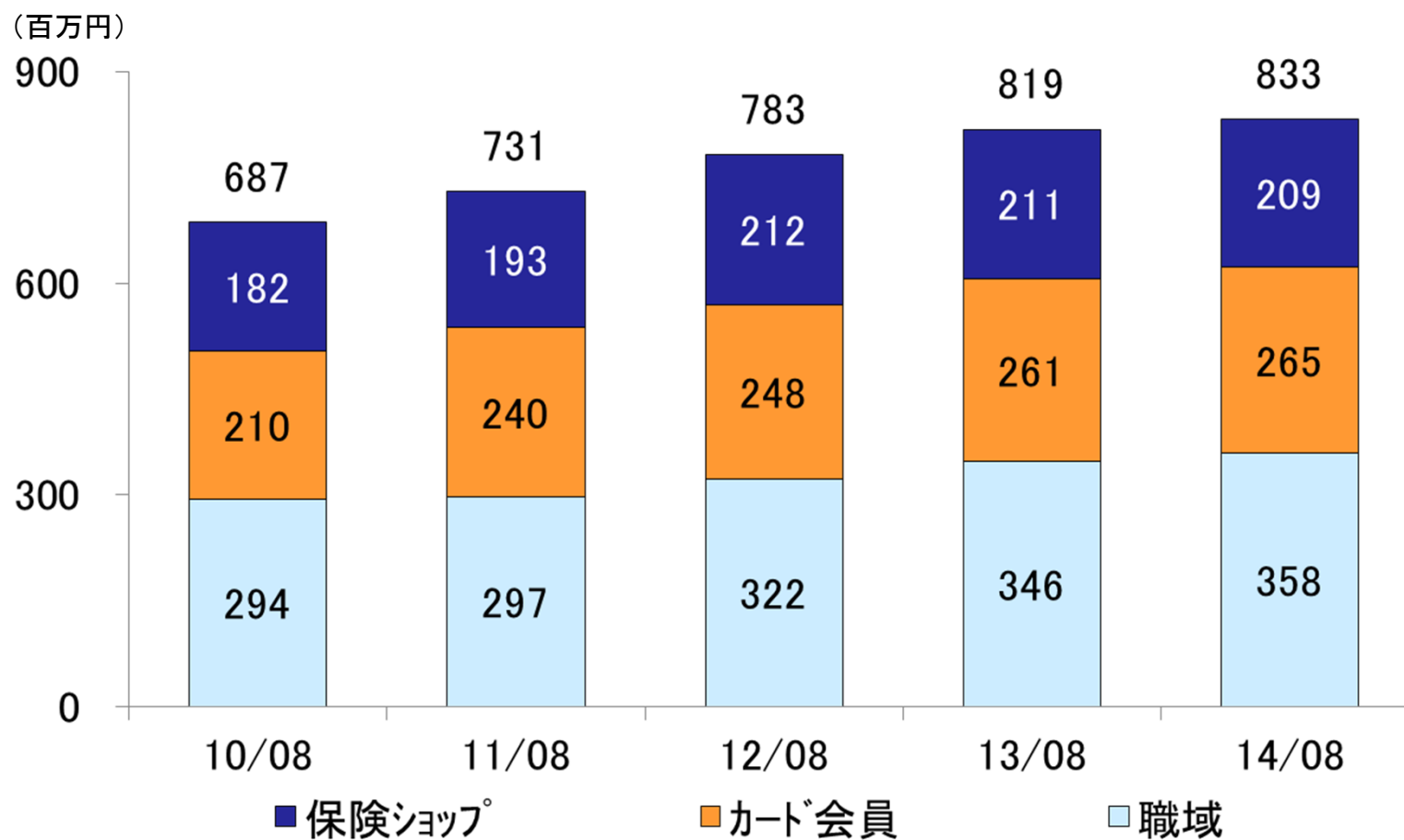
ユニー決済比率

※ ユニー直営売上げ



保険代理業

- 保険料率の改定により、保険ショップ、カード会員向け通販保険は苦戦した。



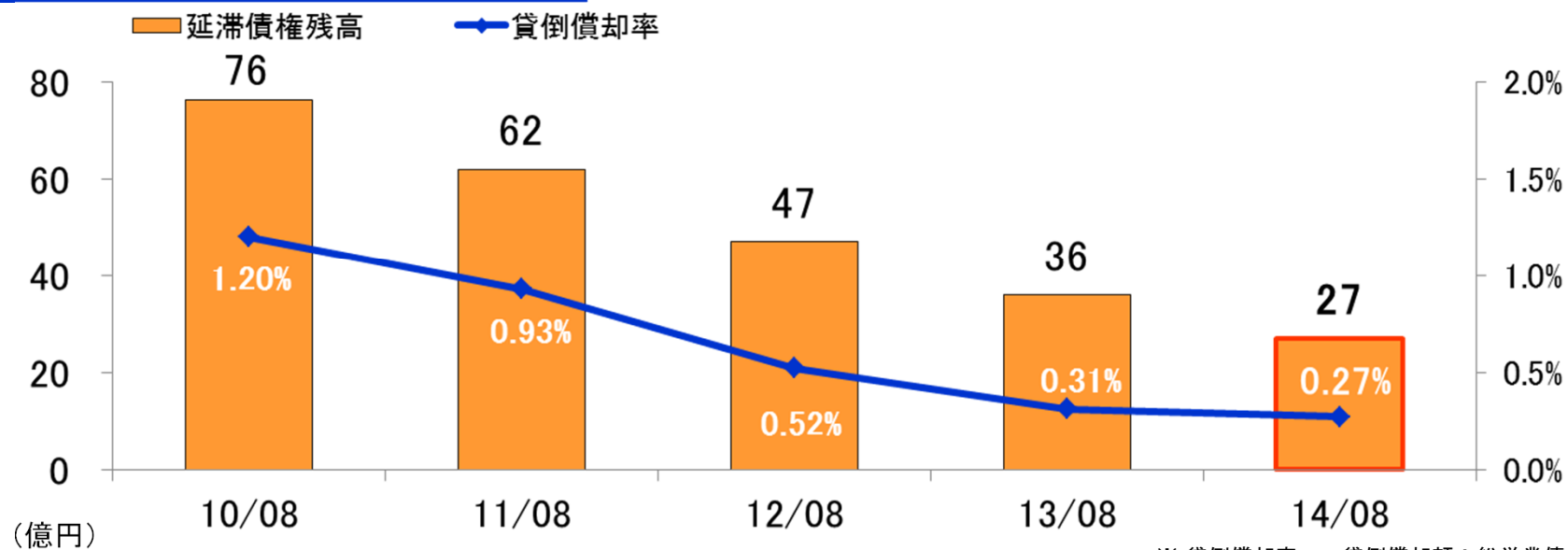
貸倒関連

- 延滞債権残高の削減が継続。債権の良質化が進行。

(金額:百万円)

	2012/8月	(増減)	2013/8月	(増減)	2014/8月	(増減)
引当金繰入額	147	▲341	▲228	▲375	84	+312
(内貸倒償却)	(551)	▲415	(339)	▲213	(304)	▲34

延滞債権残高と貸倒償却率の推移



※ 貸倒償却率 = 貸倒償却額 ÷ 総営業債権

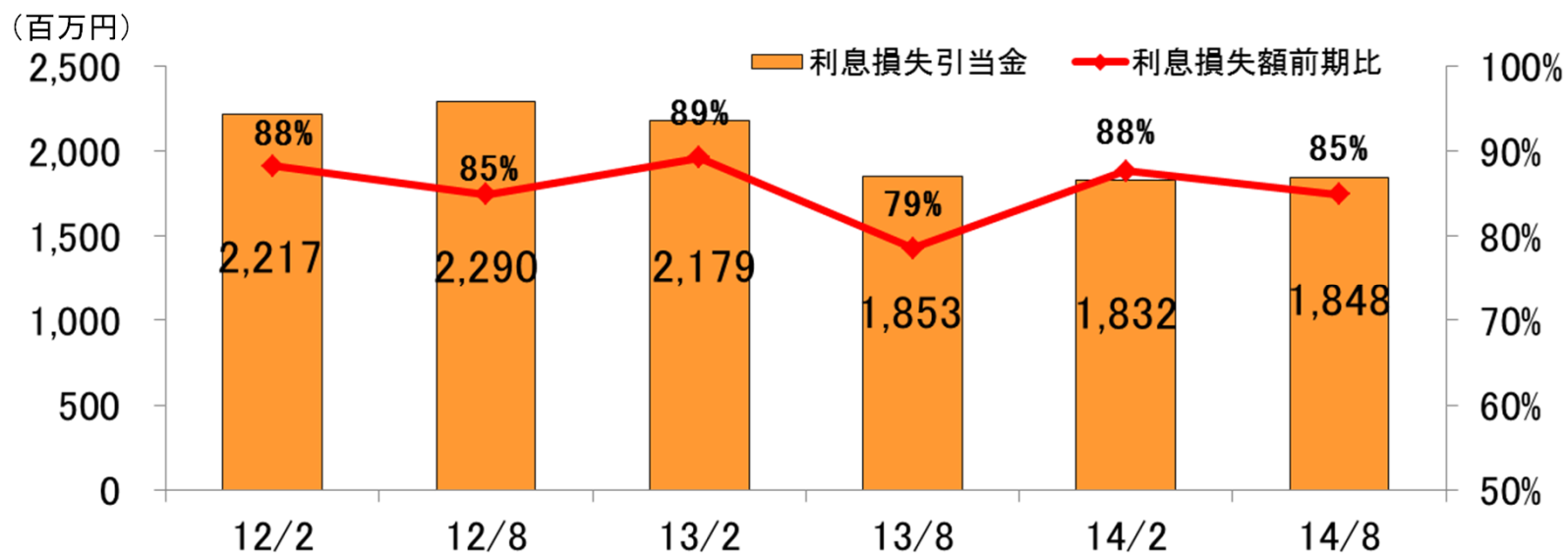
利息損失関連

● 利息損失額の減少は継続するが、依然 高い水準で推移。

(金額:百万円)

	2012/8月	(増減)	2013/8月	(増減)	2014/8月	(増減)
引当金繰入額	632	▲78	271	▲361	523	+252
(内利息損失額)	(759)	▲136	(597)	▲162	(507)	▲89

利息損失引当金と利息損失額の前年比



資金調達

- CMS(キャッシュ・マネジメント・システム)の効果により、効率的な資金調達、および調達金利が低減。

(金額：億円)

	前期末 (2014/2月期)	当第2四半期 (2014/8月)	増減
短期借入(ユニグループHD)	423	420	△3
長期借入	117	102	△15
長期借入(ユニグループHD)	20	20	±0
債権流動化	10	10	±0
借入金合計	570	553	△18
平均調達金利(%)	0.529	0.509	△0.02
※支払利息(前期上期)	2	1	△1

Ⅱ 2015年2月期 下期取り組み

経営方針

「確固たる増収増益体質の確立」

2015年2月期 下期 重点取組事項

クレジット・電子マネー 取扱高の拡大

ショッピングリボ・分割・融資 拡大に向けた基盤整備

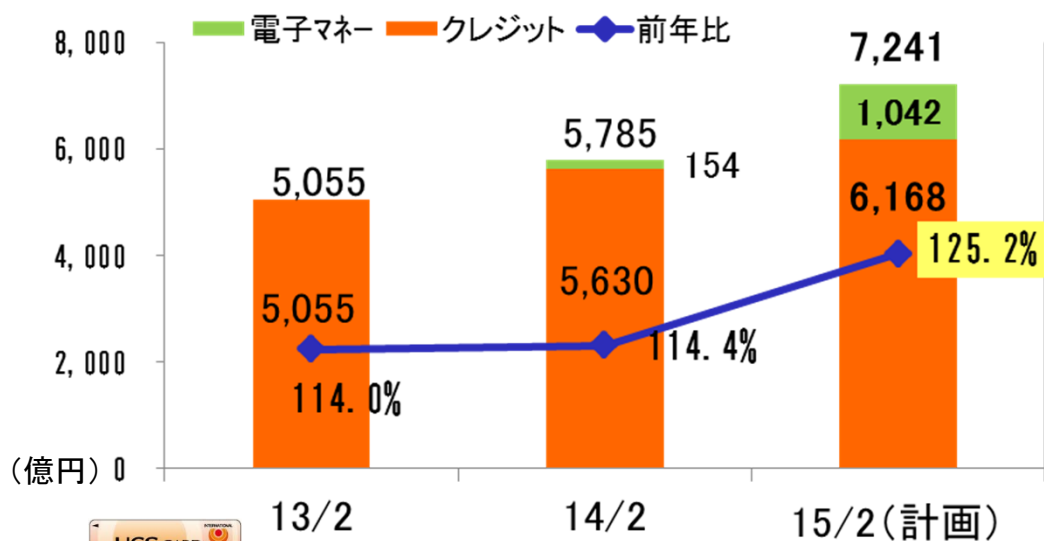
保険事業の営業強化

WEBの活用推進

クレジット・電子マネー

- クレジットと電子マネーの両輪で、現金決済市場の取り込みに注力。
取扱高 7,241億円を目指す。

取扱高と前年比



クレジットカード

- グループ外 加盟店との連携強化
会員獲得チャネルの開拓、請求単価の向上
- アピタ出店に伴い、新規会員の集中募集
アピタ桶川店(関東、11月予定)等

電子マネー

ユニーグループ 売上高
約 1兆円 (2014年2月期)

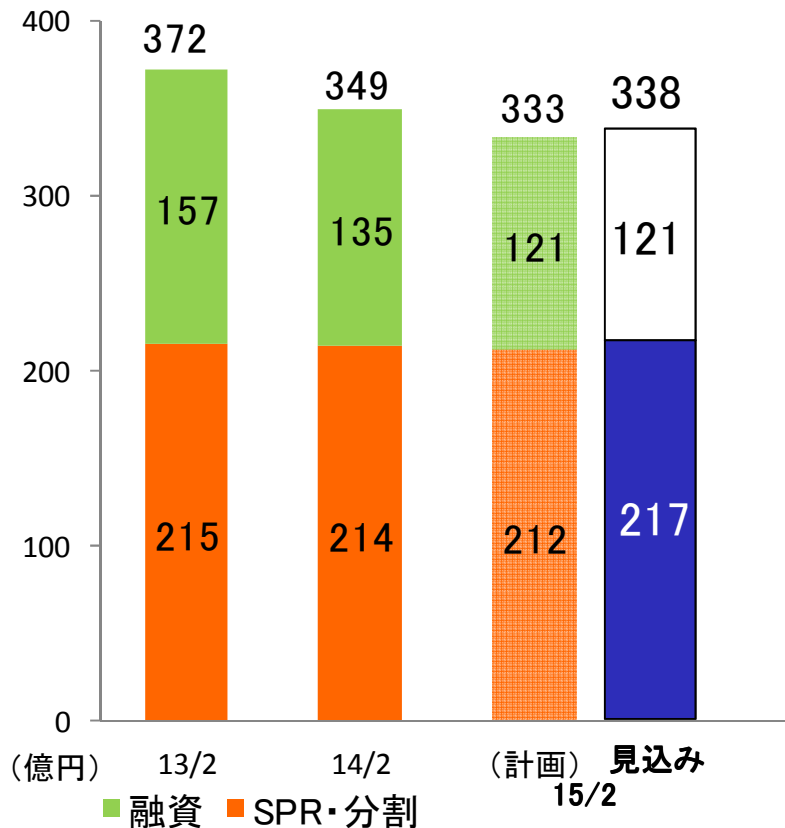


- テナント・サークルKサンクス
で利用が可能となり、利便性
大幅に改善。
- 店舗との協力体制を強化し、
会員獲得と取扱高を拡大。

ショッピングリボ・分割・融資

- ショッピングリボ・分割は、上期同様 堅調に推移し計画を上回る見通し。
- 融資事業は、残高の減少が継続するが計画通りの見通し。

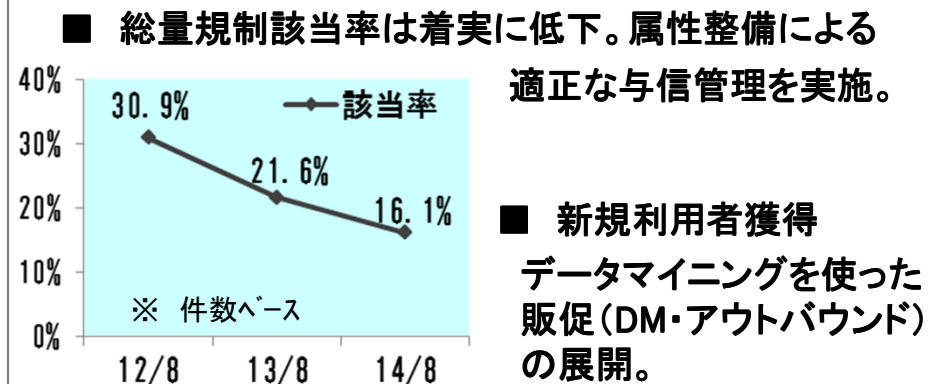
ショッピングリボ・分割、融資残高



ショッピングリボ・分割

- 新規利用者の開拓
店頭表示ツールの刷新
販促 (DM・アウトバウンド) の強化
- 登録型リボ利用者の拡大
販促 (DM・インバウンド) の規模拡大

融資



保険事業

- 保険ショップ 既存店舗の集客力の強化と新規出店の成功。
- 会員向け保険 販売方法の進化

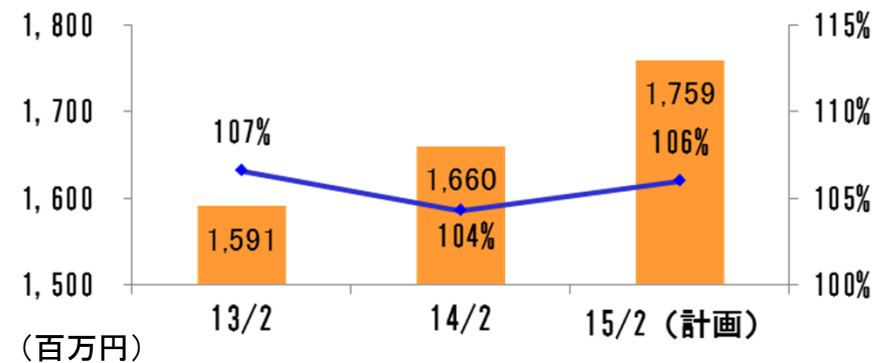
保険ショップ

- 集客力の強化
DM、メルマガ、セミナー等を活用した集客販促を実施。
- 新規出店の成功
下期 直営 2店舗オープン
提携 2店舗オープン
- 営業力の強化
新商品の投入・人員体制と研修制度の拡充による販売力の強化。

会員向け保険

- 販売手法の進化
「ハイブリットテレマ」(テレマ+対面販売)中心の販売手法にシフト。
- ユニコ会員向け保険販売 開始

営業収益



WEB

- 12月、WEBサイトの全面リニューアルを実施。
PC・スマホサイトの充実を図る。

- WEBサイトを全面リニューアルし、
会員サービスの拡充、業務効率化、
WEB収益の拡大を図る。

	当第2四半期	前年比
WEB収益	36百万円	+33.4%
ID会員数	45万件	+10.3%
HPアクセス回数	143万件	+13.4%
会員サイトアクセス回数	286万件	+17.0%

WEB関連取組計画

上期	3Q	4Q	
WEB利用促進 機能の拡充	ショッピングモールで、 デジタルコンテンツ企業 と提携	WEBサイト リニューアル (PC・スマホ)	リニューアル記念 キャンペーン
・スタンプ帳 ・ぽいん貯なび	・iTunes Store専用 サイト	・使いやすい画面 ・スマホ機能の大幅拡充 ・セキュリティ改善	➡ ID会員の獲得 収益拡大・コスト削減

2015年2月期業績予想

(単位:億円、%)

項目	2014年2月期 実績	2015年2月期 予想	前期比	
			増減額	増減比
営業収益 Operating revenues	172	187	+14	+8.4
営業利益 Operating income	33	35	+1	+5.2
経常利益 Ordinary income	33	35	+1	+5.1
当期純利益 Net income	20	21	+1	+5.7
経常利益率 Ordinary income ratio	19.2	18.7	△0.6	

社会貢献

当社は、事業活動にともなう環境負荷軽減に取り組むため、2014年3月に環境方針を定め、2014年9月に環境マネジメントシステム ISO 14001 認証を取得しました。



今後、全社で関連法令規則の遵守、環境意識向上、オフィス環境の向上を図り、業務を通じて環境保全活動を推進してまいります。

■ 将来予測について

本資料で提供されている情報は、当社の過去と現在の事実だけでなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらの予測・予想・計画は、発表した時点で入手できる情報に基づいたものであり、諸与件の変化によって、将来の事業活動の結果が本資料に記載した予測・予想・計画と異なる可能性があり得ることを、ご承知おきください。

■ お問い合わせ先

住所 〒492-8686

愛知県稲沢市天池五反田町1番地

電話 0587-24-9028 FAX 0587-24-9046

<https://www.ucscard.co.jp/index.html>

ir@ucscard.co.jp

IR担当 / 経営政策部 浅井